

## [前提]

- (1) システム監視サービス（以下「本サービス」という）の利用には、**Zabbix** パッケージまたは、**Zabbix Agent**（注1）のダウンロードおよびインストールが必要です。

## 1. サービス仕様

当社は、オープンソースの **Zabbix** を利用した以下のサービスを提供します。  
各機能を利用できるメニューについては別表1のとおりとします。

## (1) URL 監視機能

外部サーバ（注2）向けの機能。

監視対象 URL に対し、レスポンスタイムの閾値監視と、指定された要求文字列の有無を監視します。

## (2) 死活監視機能

外部サーバ・内部サーバ（注2）向けの機能。

URL、ポート、ICMP ping による死活監視を実施します。

外部サーバの死活監視の場合は、内部サーバと同様に **Zabbix Proxy** を経路して監視します。

- ① 監視対象 URL に対し、レスポンスタイムの閾値監視と、指定された要求文字列の有無を監視します。
- ② 監視対象サーバの1ポート（TCP）に対し、死活監視します。
- ③ 監視対象サーバに対し、ICMP ping を送信することで、死活監視します。

## (3) リソース監視機能

内部サーバの CPU、メモリ、ハードディスクの性能監視を実施します。

- ① 監視対象 CPU に対し、全コアの使用率の平均値を監視します。
- ② 監視対象メモリに対し、使用率を監視します。
- ③ 監視対象ハードディスクに対し、Linux は1ファイルシステム、Windows は1パーティションごとに、使用率を監視します。

## (4) 業務監視機能

内部サーバ上で稼動するプロセス数の監視・サービスの死活監視を実施します。

- ① 監視対象 Linux サーバで稼動する指定されたプロセスの稼動数を監視します。
- ② 監視対象 Windows サーバのサービスに対して、死活監視します。

## (5) 監視画面

システム全体の状況を把握するための Web 画面を提供します。

- ① 選択したメニューで利用できる監視機能の状況を確認することができます。
- ② 各種監視機能が検知した障害（※）を確認することができます。  
※障害例：サーバダウン、リソース閾値超え、プロセスダウンなど

## (6) 障害メール通知機能

各種監視機能が障害を検知した場合に、指定された宛先に対してメール通知を行います。

複数の監視サーバが個別に契約者環境を監視しているため、通知メールは複数送信されます。

## 2. 提供リージョン

本サービスは、提供リージョンを選択できません。

本サービスは、以下のそれぞれのリージョンから提供されます。

- ・東日本リージョン2
- ・西日本リージョン2

### 3. 制限事項・注意事項

- (1) 本サービスに深刻なダメージを与えるような集中利用があった場合は、本サービスへのアクセスを拒否する場合があります。
- (2) 本サービスの監視画面は状況を把握するためのものであり、監視設定値を変更することはできません。
- (3) 本サービスを構成するソフトウェアは適宜更新されることがあり、当社が事前の通知なく修正ソフトウェアを適用することを契約者は了承するものとします。
- (4) 契約者は、本サービスの利用に必要な監視設定情報を、本サービス所定の書式に記入し当社に通知するものとします。当社が、当該監視設定情報に基づき、監視設定作業を実施するものとします。
- (5) 契約者は、本サービスに含まれているオープンソース・ソフトウェアの使用条件に従うものとします。オープンソース・ソフトウェアの使用条件は、本サービスのサービス利用契約に優先して適用されるものとします。
- (6) 契約者は、本サービスにおいて提供されるファイアウォール設定手順書に従い、本サービス環境と契約者監視対象環境間の通信に必要なポートのアクセス制限を解除するものとします。
- (7) 契約者は、本サービスが対象とするサーバのうち、プライベートアドレスを持つ内部サーバ向けに必要となる Zabbix Proxy・Zabbix Agent を、別途提示される所定の方法に従い導入するものとします。
- (8) 契約者は、契約者が本サービスの利用のため導入したオープンソース・ソフトウェア、ファイアウォール等(注3)の各種設定および契約者が本サービスに保管したデータに責任を有しており、アップデート等のメンテナンスは契約者にて実施するものとし、当社に対応しないものとします。

#### 注釈

注1. 以下のウェブサイトよりダウンロード可能です。Zabbix Agent 導入手順に記載の対応バージョンの Zabbix Agent をダウンロードし利用します。

<https://www.zabbix.com/jp/download>

注2. 「外部サーバ」とは、インターネットから参照可能なサーバを指します。

「内部サーバ」とは、インターネットから参照不可能なサーバを指します。

注3. 契約者で監視対象環境に導入する Zabbix Proxy・Zabbix Agent を含みます。

以上

別表1 サービスの内容

本サービスでは、以下のメニューを提供します。

○：提供する   －：提供しない

監視対象	機能	サービスメニュー		
		URL 監視	死活監視	監視パック
外部サーバ	URL 監視	○	○	○
外部サーバ・内部サーバ	死活監視 (URL/Ping/ポート)	－	○	○
内部サーバ	リソース監視 (CPU/MEM/HDD)	－	－	○
	業務監視 (プロセス/サービス)	－	－	○
	監視画面 (ダッシュボード)	○	○	○
	障害メール通知	○	○	○

以 上

附則（2018年3月1日）

本サービス仕様書は、2018年3月1日から適用されます。

附則（2018年6月22日）

本サービス仕様書は、2018年6月22日から適用されます。

附則（2020年6月11日）

本サービス仕様書は、2020年6月11日から適用されます。

附則（2023年9月19日）

本サービス仕様書は、2023年9月19日から適用されます。